

清流の国ぎふ芸術祭 Art Award IN THE CUBE 2017



トークシリーズ 森村泰昌講演会「身体のゆくえ」を開催します

2017年4月15日、清流の国ぎふ芸術祭 Art Award IN THE CUBE 2017(AAIC)が開幕しました。この芸術祭を通じ、さまざまな関連プログラムを展開しますが、トークシリーズの第1弾として、森村泰昌講演会「身体のゆくえ」の開催をお知らせします。

セルフ・ポートレイトシリーズで知られる森村泰昌は、「身体と美術」に向き合い続ける作家と言えます。このたび、AAIC のテーマ「身体のゆくえ」について、現代美術界を代表する作家であり、美術史への深い知見をもとにした作品や、横浜トリエンナーレ 2014 アーティスティックディレクターなど、多彩に活躍する森村氏ならではのまなざしで論じて頂きます。

● 森村泰昌講演会「身体のゆくえ」

日 時：平成29年4月23日（日）14：00－15：30

場 所：岐阜県美術館 講堂（岐阜市宇佐4-1-22）

参加費：無料（事前申込不要、先着100名程度）

● 森村泰昌(もりむらやすまさ)プロフィール

美術家。1951年、大阪市生まれ。大阪市在住。

京都市立芸術大学美術学部卒業、専攻科修了。最近の主な個展に、「森村泰昌：自画像の美術史－「私」と「わたし」が出会うとき（国立国際美術館2016大阪）、「自画像の歴史（プーシキン国立美術館2017モスクワ）」など。

● 【参考情報】大賞 | ミルク倉庫+コナツ〈cranky wordy things〉

2015年に結成されたグループ。東京都拠点。受賞作は、実験映像と勝手に動く道具や物で構成された空間が、感覚を揺さぶり、物や身体に対する認識を変えていく作品。

展覧会の基本情報

名 称	清流の国ぎふ芸術祭 Art Award IN THE CUBE 2017
会期・時間	4月15日（土）－6月11日（日）（58日間）月曜休館 10:00～18:00（第3金曜日は～20:00、入館は閉館30分前まで）
会 場	岐阜県美術館（岐阜市宇佐4-1-22）
入場料	無料
主 催	岐阜県、清流の国ぎふ芸術祭 Art Award IN THE CUBE 実行委員会
内 容	国内外から寄せられた790点から、7名の審査員が15点の企画を選出。テーマ「身体のゆくえ」を、無限の小宇宙に見立てた幅4.8m×奥行4.8m×高さ3.6mのキューブに、手法・素材・技法もさまざまな作品が展示されます。小さな一滴がやがて大河となって海へ注ぐように、あらたな芸術の源流となることを目指すアートアワードの幕開けです。
作 家	佐藤雅晴、柴山豊尚、谷本真理、中村潤、平野真美、堀川すなお、松本和子、三枝愛、三木陽子、水無瀬翔、耳のないマウス、宮原嵩広、ミルク倉庫+ココナツ、森貞人、安野太郎
審査員	O JUN [画家／東京藝術大学教授] 十一代 大樋長左衛門（年雄）[美術家、陶芸家] 高橋 源一郎 [小説家／明治学院大学教授] 田中 涙 [ダンサー] 中原 浩大 [彫刻家／京都市立芸術大学教授] 三輪 真弘 [作曲家／情報科学芸術大学院大学[IAMAS]学長] 鷲田 清一 [哲学者／京都市立芸術大学学長]

5. 提供画像



森村泰昌



大賞 〈cranky wordy things〉 ミルク倉庫+ココナツ